



中津市の景観の魅力を伝えたい ～官民協働で取り組む啓発活動



青の洞門・競秀峰

- ・菊池寛の「恩讐の彼方へ」で一躍有名になった青の洞門、福澤諭吉が守った競秀峰。その雄大な景観を背にしたネモフィラ畑が育ち、春の風物詩となっています。
- ・災害復興を願い地域住民によって「青の洞門を青に染めるプロジェクト」が立ち上げられました。住民と行政、地元の小中学校や企業などが一体となってネモフィラの育成に取り組んでおり、新たな観光の魅力も創出しています。
- ・毎年協力してくれる団体やグループを増やし、市外の参加者も含め持続可能な取り組みになるよう工夫しています。

景観 スケッチ教室



- ・市内の歴史的建造物や自然景観などを題材に、講師の指導のもとスケッチ技術を学びながら、地域の景観の魅力を再発見します。
- ・絵を描く事が苦手な人も参加しやすいよう下絵や画材を用意し、地域の景観に気付くきっかけを作ります。

歴史探検 ウォークラリー



- ・中津城周辺のまちなみや歴史を探検します。
- ・地域住民が主体となり、小学生・観光ガイド、地元企業、行政が協力しています。
- ・クイズや住民手作りの食事など、参加者はもちろんスタッフも楽しく継続できるよう工夫し、地域コミュニティの形成と愛着が深まる事を目指しています。

◆◆ 中津市には黒田官兵衛、福澤諭吉、頼山陽らにゆかりのある城下町や名勝耶馬溪など魅力的な景観が多くあります。それらを広め、また、子供たちに愛着を持ってもらいたい、と啓発につながるような様々な取り組みを官民協働で行っています。一つ一つは地域に密着した小さな取り組みですが、楽しみながら景観への理解が深まり、観光や地域の活性化につながる事を期待しています。